

安倍川の鉄丸石はどこから流れてくるのか

静岡市立富士見小学校

6年 高津圭梧

1 動機

5年生の時に静岡県内の4つの一級河川（天竜川、大井川、安倍川、富士川）の下流の河原の岩石構成比率を調べる研究をし、その中で南安倍川橋付近の河原の多種多様な岩石に興味を持った。その後、何度か南安倍川橋付近の河原へ岩石を採取しに行った。そこで、赤褐色の部分が外側に層になっていて、内部は黒く、肉眼で砂粒の様なものが内部に入っていて日光を反射して白く輝いているという特徴的な石を発見した。

静岡科学館くるの先生にその石を見ていただいたところ、鉄丸石という石だと分かった。鉄丸石は他の3つの河川の河原では見られなかったので、鉄丸石はどこから流れてくるのかを調べたいと思った。そのために、どこに鉄丸石があるかを把握する必要があるので、安倍川水系の鉄丸石の分布を調べようと思った。

2 方法

- ① 採取地点の河原に行く。
- ② 鉄丸石を一つ見つけた場所にメジャーを2mで固定し、2m四方の正方形を作りその中の鉄丸石を採取する。
- ③ 川を上り、①と②を繰り返す。
- ④ 鉄丸石が見当たらなくなった場合、支流などの別ルートがある場合はその前の採取地点近辺から上へ続く別ルート上に採取地点を設定し、別ルートがない場合は採取を終了する。
- ⑤ 川を上って最後に鉄丸石を採取した場所の河原から下流へと鉄丸石が流れていると分かり、下流に下る道を辿ると安倍川水系の鉄丸石が流れるルートが分かる。



写真1 鉄丸石採取中の筆者（②の最中）

3 内容

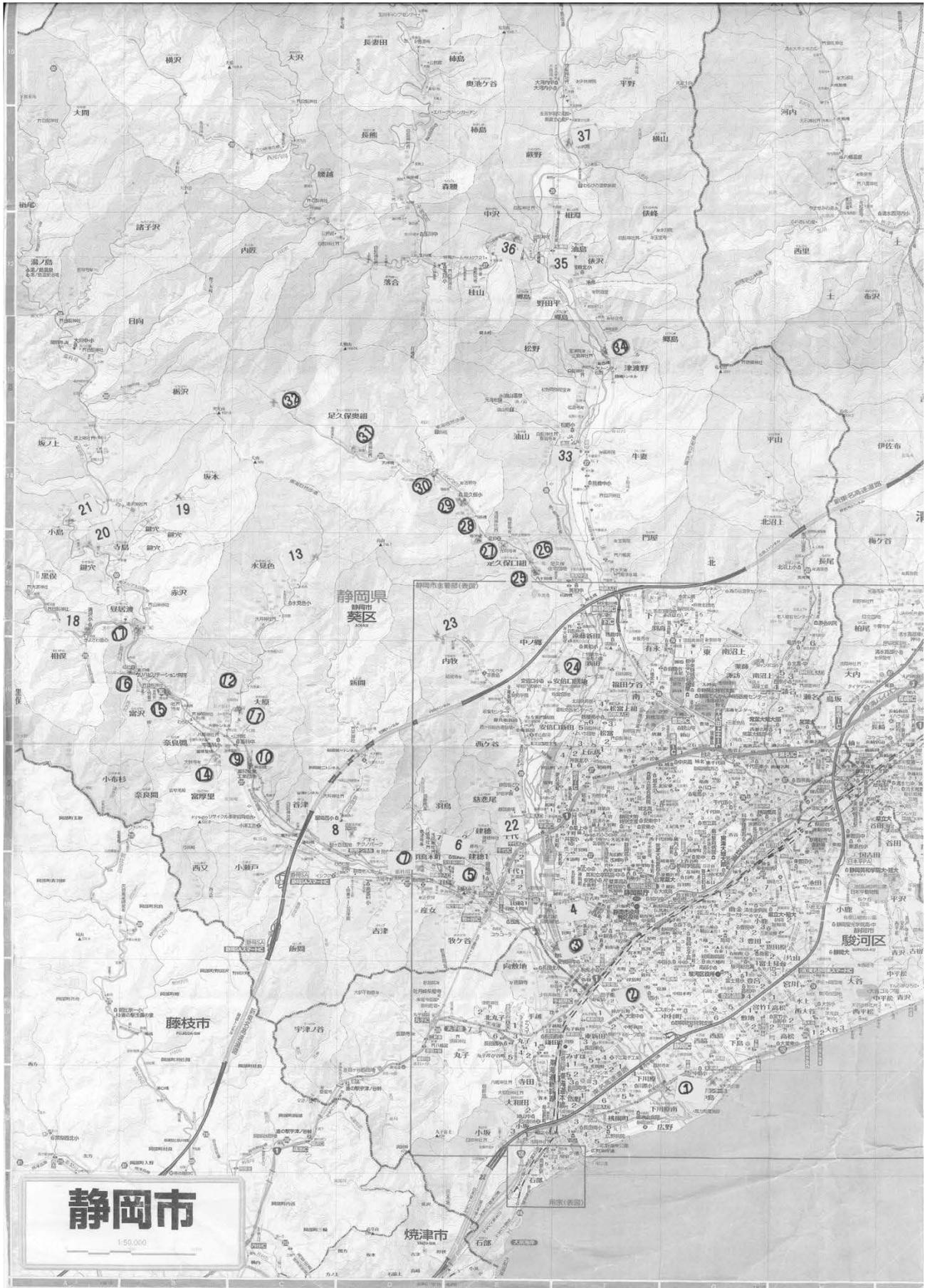


図1 鉄丸石採取地点 (丸がついている箇所が鉄丸石を採取できた場所)

地点番号	河川	採取地点	日付	個数	備考
1	安倍川	南安倍川橋	7月28日	4	
2	安倍川	西中原2	7月28日	3	
3	安倍川	田町5	7月28日	3	
4	安倍川	安西橋付近	7月28日	0	
5	安倍川支流 藁科川	牧ヶ谷橋付近	7月31日	5	
6	藁科川支流 久住谷川	向川原橋	8月9日	0	
7	安倍川支流 藁科川	羽鳥本町付近	8月4日	4	
9	安倍川支流 藁科川	株田橋付近	8月4日	2	
10	藁科川支流 水見色川	株田橋付近	8月4日	6	
12	藁科川支流 水見色川	姥ヶ淵橋付近	8月4日	7	
13	藁科川支流 水見色川	水見色川起点付近	8月4日	0	
14	安倍川支流 藁科川	富厚里橋付近	8月11日	1	
17	安倍川支流 藁科川	八幡付近	8月10日	2	
18	藁科川支流 黒俣川	清沢小学校前	8月10日	0	
20	安倍川支流 藁科川	鍵穴付近	8月10日	0	
21	安倍川支流 藁科川	小島付近	8月10日	0	
22	安倍川	林業センター付近	7月31日	1	
23	安倍川支流 内牧川	内牧川起点付近	8月10日	0	
24	安倍川	安倍ロススポーツ広場	8月9日	3	
25	安倍川支流 足久保川	八十岡橋付近	8月2日	5	
32	安倍川支流 足久保川	足久保川起点付近	8月3日	7	
34	安倍川	竜西橋付近	8月18日	0	計測以外で鉄丸石を1つ見つけた
35	安倍川	俵沢	8月19日	0	
37	安倍川	横山	8月19日	0	

図2 安倍川水系の鉄丸石の分布

4 結果

安倍川本流では俵沢（35）より上流では鉄丸石が採取できず、竜西橋付近（34）より下流では鉄丸石を採取することができた。

安倍川支流の藁科川では鍵穴付近（20）より上流では鉄丸石が採取できず、八幡付近（17）より下流で鉄丸石を採取することができた。

安倍川支流の足久保川では足久保川起点付近（32）まで鉄丸石を採取することができた。

5 考察

安倍川の鉄丸石は藁科川の八幡付近（17）から流れ始めて、途中で水見色川の鉄丸石と混ざって下流に流れ、足久保川起点付近（32）から鉄丸石が流れ始め、安倍川本流と合流して下流へ流れていると考えられる。安倍川水系の鉄丸石の分布から考えると安倍川本流は竜西橋付近（34）から鉄丸石が流れていると考えられるが、静岡県地質図で確認すると地質に大きな変化などはないため、中河内川などからも鉄丸石が流れている可能性がある。